

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月 5日

水戸地方裁判所下妻支部民事執行係

裁判所書記官 野沢 宏樹

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 9月 24日から 令和 7年 10月 1日まで	
開札期日	日 時	令和 7年 10月 8日 午前 10時 00分
	場 所	水戸地方裁判所下妻支部売却場
売却決定期日	日 時	令和 7年 10月 29日 午前 10時 00分
	場 所	水戸地方裁判所下妻支部民事執行係
特別売却実施期間	令和 7年 10月 9日から 令和 7年 10月 10日まで	
買受申出の保証の提供方法	<p>下記のいずれかによる。</p> <p>(1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。</p> <p>(2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。</p>	
買受申出の資格の制限 (民事執行規則33条)	<p>☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。</p>	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月 5日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		



物 件 目 錄

1 所 在 古河市けやき平一丁目
地 番 10番11
地 目 宅地
地 積 202.07平方メートル

2 所 在 古河市けやき平一丁目 10番地11
家屋 番号 10番11
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造瓦葺2階建
床 面 積 1階 68.83平方メートル
2階 59.49平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 7月 4日

水戸地方裁判所下妻支部民事執行係
裁判所書記官 中川琢馬

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《注 意 書》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 錄

1 所 在 古河市けやき平一丁目
地 番 10番11
地 目 宅地
地 積 202.07平方メートル

2 所 在 古河市けやき平一丁目 10番地11
家屋 番号 10番11
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造瓦葺2階建
床 面 積 1階 68.83平方メートル
2階 59.49平方メートル

令和7年(ヶ)第13号
令和7年5月13日受理
令和7年5月27日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所下妻支部

執行官 小俣 隆一

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 錄

1 所 在 古河市けやき平一丁目
地 番 10番11
地 目 宅地
地 積 202.07平方メートル

2 所 在 古河市けやき平一丁目 10番地11
家屋 番号 10番11
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造瓦葺2階建
床 面 積 1階 68.83平方メートル
2階 59.49平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■近隣者 1	<p>1 所有者及び家族の方の姿を、去年の10月くらいから見掛けていません。夜も電気が消えたままだと思います。</p> <p>2 自動車があるのも見掛けていません。</p>
■近隣者 2	<p>1 所有者ら家族の姿は、最近見ていません。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

執行官の意見

- 1 本件物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 占有状況については、現場の状況、不動産登記記録や公課証明書の記載内容等から、2枚目記載のとおりであると判断した。なお、現場には第三者の占有を徵表するようなものは存在しなかった。
- 3 本件建物について、経年相当の損傷のほか、内壁に穿孔箇所があった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年5月13日(火) 16:50-17:00	当庁執行官室	古河市に対し公課証明書等交付申請、受領 ■物件確認 ■全戸不在 ■写真撮影 ■近隣者1及び2から聴取
令和7年5月22日(木) 15:22-15:52	物件所在地	■全戸不在 ■立入調査 ■写真撮影 ■評価人同行
年月日() : - :		

(特記事項)

令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

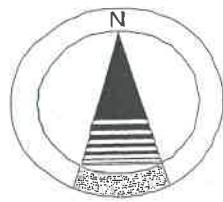
令和7年5月22日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5枚目)

土地建物位置関係図

令和7年(ヶ)第13号



縮尺1/250



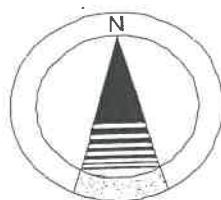
※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

(6枚目)

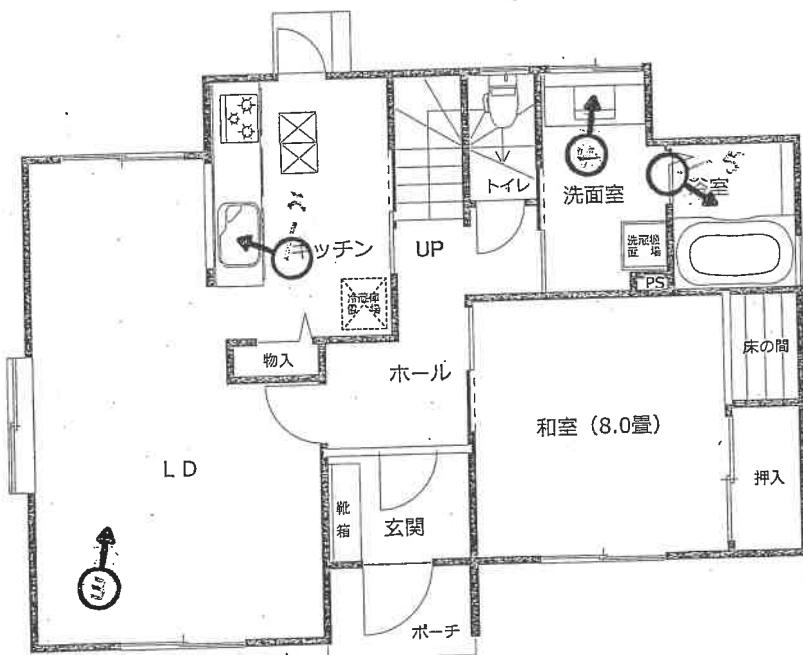
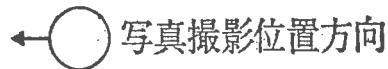
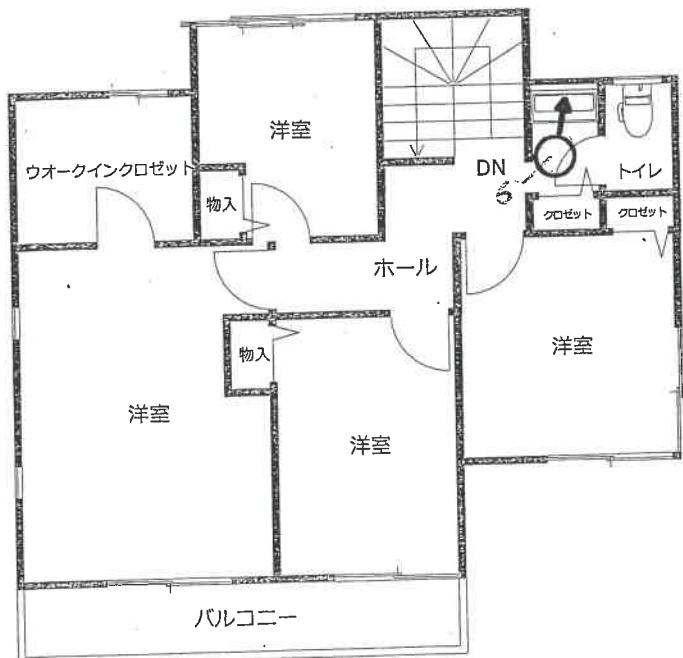
建物間取図 (略 図)

軽量鉄骨造瓦葺2階建

令和7年(ヶ)第13号

1階 68.83m² (登記に同じ)

縮尺1/100

2階 59.49m² (登記に同じ)

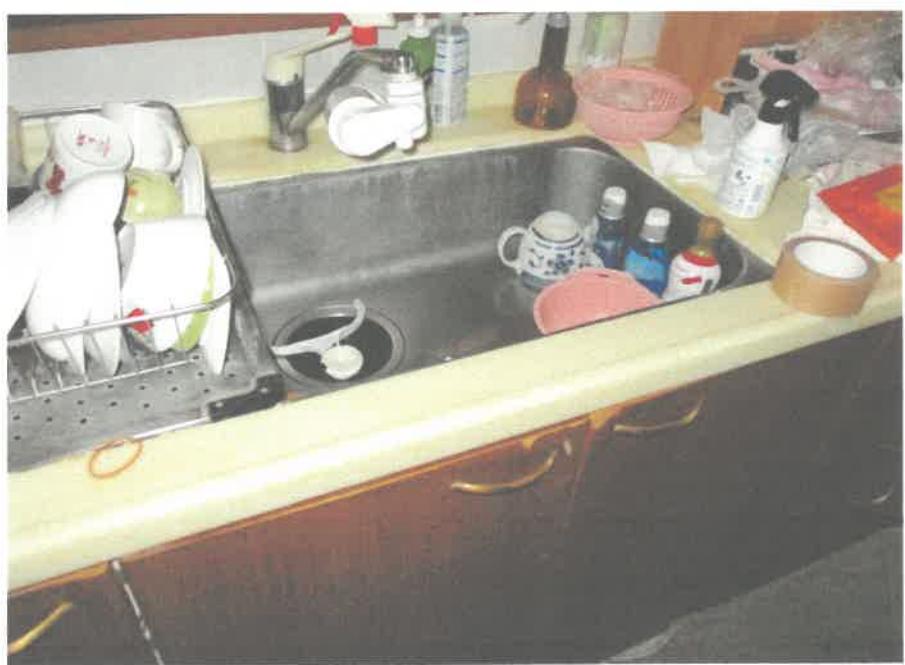
※図面と現況が異なる場合は 現況が優先となります。

(7枚目)

写真 1



写真 2



(8枚目)

写真 3



写真 4



(9枚目)

写真 5



写真 6



(10枚目)

令和 7年 (ヶ) 第 13号
令和 7年 5月13日 受 命
令和 7年 5月22日 現地調査
令和 7年 6月 9日 評 價
令和 7年 6月13日 提 出

水戸地方裁判所 下妻支部 御中

評 價 書

評価人 不動産鑑定士

藤沼 宏明

第1 評価額

一括価格	
金 7, 380, 000円	
内訳価格	
物件1（土地）	金 2, 770, 000円
物件2（建物）	金 4, 610, 000円

- ① 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	3 頁物件目録記載のとおり	同左のとおり
2	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	3 頁物件目録記載のとおり	同左のとおり

物 件 目 錄

1 所 在 古河市けやき平一丁目
地 番 10番11
地 目 宅地
地 積 202.07平方メートル

2 所 在 古河市けやき平一丁目 10番地11
家屋 番号 10番11
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造瓦葺2階建
床面積 1階 68.83平方メートル
2階 59.49平方メートル

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位 置 ・ 交 通	J R 東北本線「古河」駅の南方約4. 1km (道路距離、以下同じ) " 「栗橋」駅の北東方約4. 1km バス停「けやき平公園前(古河市ぐるりん号)」の北西方約70m 古河市役所古河庁舎の南東方約3. 1km 古河第七小学校の北西方約1. 3km 古河第二中学校の南東方約800m カスミ古河店の南方約2. 8km (別添「物件位置図」参照)		
付 近 の 状 況	付近は、中規模の一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域である。周辺一帯は、大規模開発された住宅団地内にあり、居住環境はほぼ良好に保たれている。古河駅からのバス便となる住宅地域にあっては、「中の上」程度の品等に属するものと判断される。		
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 埋 藏 文 化 財 包 藏 地 指 定 そ の 他 規 制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 40% 80% 指定なし 該当なし 建築物の高さの最高限度10m 建築基準法22・23条区域 ※特記事項(2) 建築協定 ※詳細は古河市建築指導課にお問い合わせください。	
画 地 条 件	間口 : 13. 468m <地積測量図上> 奥行 : 15. 003~15. 005m < " > 形状 : 長方形地 規模 : 202. 07m ² <登記地積> (現地で概測したところ、概測地積と登記地積とは概ね一致しているものと判断した。) 接面状況 : (南側道路に接面する) 中間画地 地勢 : ほぼ平坦 高低差 : 接面道路及び隣接地とはほぼ等高である。 その他 : 特になし		
接面道路の状況	(南側) 古河市道 <古河K1717号> : 幅員約6. 0m、舗装有 建築基準法42条1項1号道路に該当 ○系統、連続性は普通である。		
土地の利用状況等	土地所有者が本土地上に物件2建物を所有し、占有している。 ※土地建物内訳価格算出のために、物件2居宅の法定地上権の成立を考慮して評価する。		

供給処理施設	<p>【上水道】あり 【ガス】あり 【下水道】あり</p> <p>※特記事項(2) ※特記事項(3) ※特記事項(4)</p> <p>(注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）がとおっており、通常の費用で敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。</p>
土壤汚染の可能性の調査	<p>公開資料に基づく調査並びに土地使用の履歴等から推定して、土壤汚染対策法に定められた特定汚染物質の影響リスクは低いものと判断される（土壤汚染に関連した市場性修正は行わない）。但し、評価人としての調査には限界があるため、詳細については別途専門調査機関による調査を要する。</p>
特記事項	<p>(1)建築基準法22・23条区域について （古河市都市建設部都市計画課調べ） 屋根は不燃材で葺き、外壁で延焼のおそれのある部分を不燃仕様にしなければならない。</p> <p>(2)上水道について（古河市上下水道部水道課調べ） 担当者によると、上水道の本管については南側道路沿いに75φ DIP管が布設され、そこから本土地へ20φの給水引込管を引き込み、現在20φで加入しているとの事である。</p> <p>(3)ガスについて（日本瓦斯株式会社栗橋営業所調べ） 担当者によると、ガスの本管については南側道路沿いにP50Aが布設され、本土地へは25Aで分岐され、ガスを使用しているとの事である。</p> <p>(4)下水道について（古河市上下水道部下水道管理課調べ） 担当者によると、下水道は分流方式（雨水は敷地内で浸透処理）であり、下水道の本管については南側道路沿いに250φ管が布設され、そこから本土地は150φで取り出しを行えるとの事である。</p> <p>(5)動産について 動産であるスチール製物置が1個存する。</p> <p>(6)地中埋設物の存在について 現状を目視した結果、地中埋設物の存在を覗わせる状況は見受けられなかった。但し、掘削してみないことには詳細は不明である。</p> <p>(7)ハザードマップについて 国土交通省の洪水ハザードマップによると、対象地周辺は洪水による浸水想定区域に指定されており、浸水深は5.0～10m（2階の屋根以上が浸水）となっている。</p>

2 建物の概況及び利用状況（物件 2）

建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成 9年 6月 5日新築 約28年 約2年
仕様	構造 屋根 外壁 内壁 天井 床 設備	軽量鉄骨造 瓦葺 サイディング ビニールクロス貼 等 ビニールクロス貼、敷目板貼 等 畳、合板フローリング 等 電気・ガス・給排水衛生設備 ※競売手続きにおいては、建物に附属する各種付帯設備の動作確認ができないため、正常に作動するか否 かは不明 その他 特になし
床面積（現況）	1階68.83m ² ・2階59.49m ² 、延べ128.32m ² 増築はなく、登記と現況数量は同じである。	
現況用途等	階層 現況用途 間取り	2階建 居宅 5LDK+ウォークインクロゼット 別添「建物間取図(略図)」のとおり
品等	使用資材 施工	普通 普通
保守管理の状態	本建物の保守管理の状態は「普通」と判断される。	
建物の利用状況	建物所有者が本建物を居宅として使用している。	

特記事項	<p>(1)建築確認・検査済証について（古河市建設部建築指導課調べ） ・建築確認(平成8年5月23日付・西特第544号) →専用住宅の新築 ・工事完了後の検査済証(平成9年6月6日付・第73号)</p> <p>(2)本建物の損傷等の状況について 本建物の内外部を確認した結果、経年相当の損傷のほか内壁に穿孔箇所がみられたが、このほか特に目立った損傷等は確認されなかった。 なお、雨漏り及びシロアリ被害並びに建物の傾き等の詳細については専門調査機関による調査を経ないと確定できない。</p> <p>(3)アスベストについて 非飛散性アスベスト使用建材、飛散性（吹付け）アスベストは目視する限りにおいて使用されている可能性は少ない。アスベスト使用リスクは軽量鉄骨造住宅の範囲内であり、使用可能性による市場性修正を要しないものとした。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件番号	標準画地価格 (円／m ²) ア	個別格差 イ	地積 (m ²) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	39,600	1.00	202.07	0.90	7,200,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 古河-14

$$\text{公示価格} \quad \text{時点修正} \quad \text{標準化補正} \quad \text{地域格差} \quad \text{標準画地価格} \\ 33,500\text{円／m}^2 \times 100.0 / 100 \times 100 / 95.0 \times 100 / 89.1 = 39,600\text{円／m}^2$$

◇時点修正：必要なし。

◇標準化補正：方位▲5(北<南)

◇地域格差：街路条件▲1.0(道路幅員) 環境条件▲10.0(居住環境)

イ 個別格差：格差なし

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円／m ²) ア	現況延床面積(m ²) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ
2	289,000	128.32	0.09	3,340,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な再調達原価を決定した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現価率

経過年数28年、経済的全耐用年数30.0年、経済的残存耐用年数2.0年、観察減価及び中古建物の市場性減価20%，残価率5%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

- 現価率 = {残価率5% + (1 - 5%) × (経済的残存耐用年数2.0年 / 経済的全耐用年数30.0年)} × (1 - 観察減価20%) ≈ 0.09

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	7,200,000	0.45 法定地上権	3,240,000

イ 土地利用権等割合：法定地上権 0.45

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ×エ×オ
1	7,200,000	-3,240,000	/	1.00	0.70	2,770,000
2	3,340,000	+3,240,000	/	1.00	0.70	4,610,000
一括価格（合計）						7,380,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：第2 評価の条件記載欄の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 古河-14

所 在：古河市中田新田字新帳神明34番67
地 目：宅 地
価 格：33,500円／m²
位 置：J R 東北本線「古河」駅の南方約4.7km
価 格 時 点：令和 7年 1月 1日
地 積：206m²
供給処理施設：水道、下水、ガス
接 面 街 路：北側5m市道(中間画地)
用途指定等：市街化区域 第2種低層住居専用地域
(建ぺい率60%，容積率200%)
地域の概要：中規模一般住宅の多い区画整然とした住宅地域

第7 附属資料

1. 物件位置図
2. 周辺見取図
3. 地図に準ずる図面写
4. 地積測量図写
5. 全体図写
6. 建物図面・各階平面図写
7. 土地建物位置関係図
8. 建物間取図(略図)

以 上

物 件 位 置 図

mapple

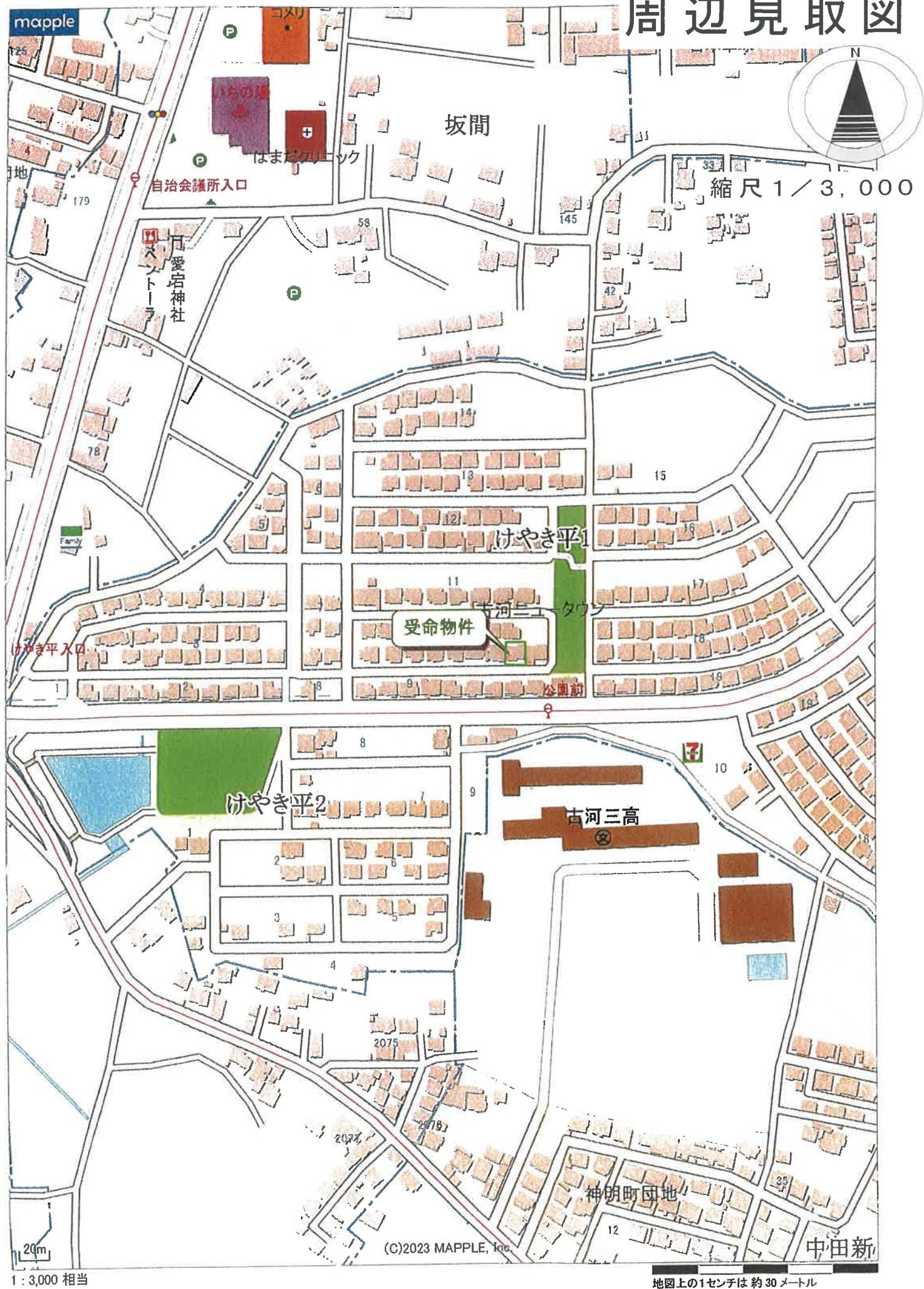


縮尺 1 / 30,000

1:30,000 相当

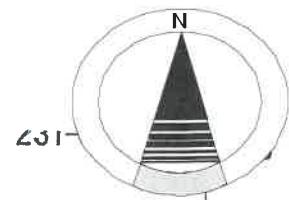
地図上の1センチは約300メートル

周辺見取図



地図に準ずる図面写

物件 1



231-37

11-5

11-6

11-7

11-8

11-9

11-14

11-13

11-12

11-11

11-10

231-39

10-5

10-6

10-7

10-8

10-9

10-14

10-13

10-12

10-11

10-10

231
-46

231-33

1

9-5

9-6

9-7

9-8

9-9

9-10

9-11

全体図写

※ A3 → A4(71%)に縮小

物件1

新 / 後番		前番		地積量測		全體圖	
地番	10-1 ~ 10-18	番号	/ロ	土地の所在	古河市けやき平一丁目	新 / 後番	✓
						申請人	
						作製	15.6.29
						年月日	5.6.26 (作製)
整理番号 010550 登記年月日 平成5年6月29日							

登記年月日：平成5年6月29日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和6年6月12日 水戸地方法務局下妻支局

登記官

※ A3→A4(71%)に縮小

地積測量図写

物件 1



これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

令和6年6月12日

水戸地方法務局下妻支局

登記日

物件 1

新規

新規

地番 香 10-1~10-18 地積測量図写

土地の所在 古河市けやき平一丁目

三斜求積表

地番 (6) 10-16					
地番	底辺	高さ	倍面積	面積	
1 18.163	8.453	153.677.143			
2 20.159	2.414	48.663.626			
3 20.159	10.021	202.013.339			
			404.209.004		
			202.104.520		
			202.10	m ²	

地番 (1) 10-11					
地番	底辺	高さ	倍面積	面積	
1 18.162	8.461	153.668.682			
2 20.154	2.399	48.349.446			
3 20.154	10.029	202.124.666			
			404.142.594		
			202.071.290		
			202.07	m ²	

1

地番 (7) 10-17					
地番	底辺	高さ	倍面積	面積	
1 18.163	8.461	153.677.143			
2 20.154	2.408	48.530.832			
3 20.154	10.023	202.003.512			
			404.211.517		
			202.105.785		
			202.10	m ²	

地番 (8) 10-18					
地番	底辺	高さ	倍面積	面積	
1 14.249	2.563	36.520.187			
2 14.249	1.937	27.600.513			
3 13.880	1.190	16.517.200			
4 19.392	9.937	192.698.304			
5 21.578	2.244	48.421.032			
6 21.578	10.784	232.697.152			
			554.454.188		
			277.227.040		
			277.22	m ²	
			地積		

地番 (12) 10-12					
地番	底辺	高さ	倍面積	面積	
1 18.170	8.463	153.772.710			
2 20.162	2.409	48.570.258			
3 20.162	10.026	202.144.212			
			404.487.180		
			202.243.590		
			202.24	m ²	

地番 (13) 10-13					
地番	底辺	高さ	倍面積	面積	
1 18.169	8.467	153.835.923			
2 20.162	2.399	48.366.638			
3 20.162	10.031	202.248.022			
			404.450.583		
			202.223.291		
			202.22	m ²	

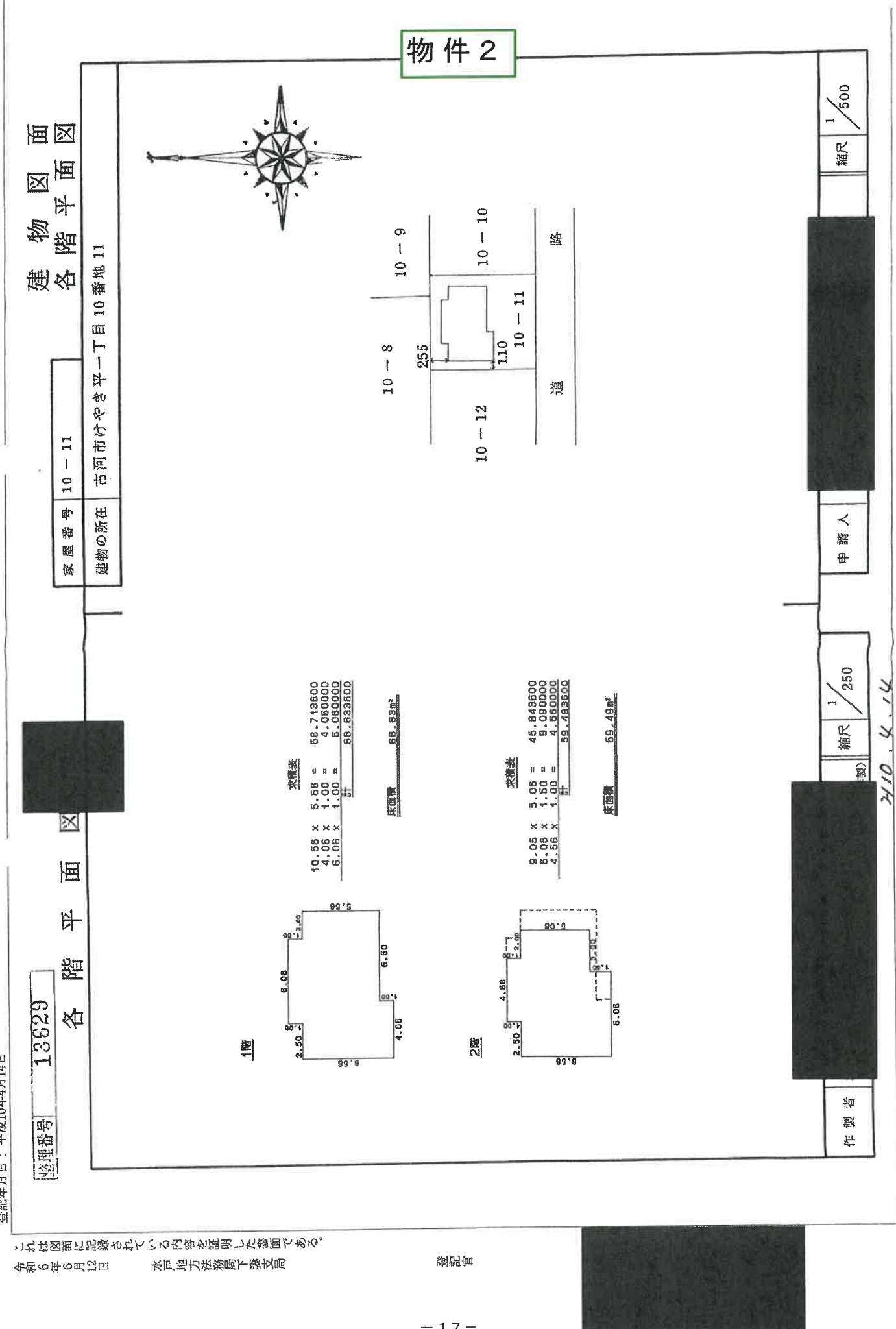
地番 (4) 10-14					
地番	底辺	高さ	倍面積	面積	
1 18.147	8.449	153.332.403			
2 20.145	2.409	48.523.905			
3 20.145	10.029	202.034.205			
			403.887.513		
			201.943.756		
			201.94	m ²	
			地積		

地番 (5) 10-15					
地番	底辺	高さ	倍面積	面積	
1 18.159	8.449	153.125.391			
2 20.160	2.414	48.666.240			
3 20.160	10.018	201.962.880			
			404.054.511		
			202.027.255		
			202.02	m ²	
			地積		

縮尺 1/

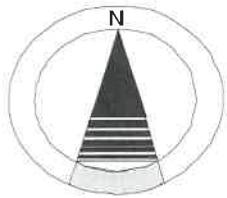
5.6.26 (作製)

作製者

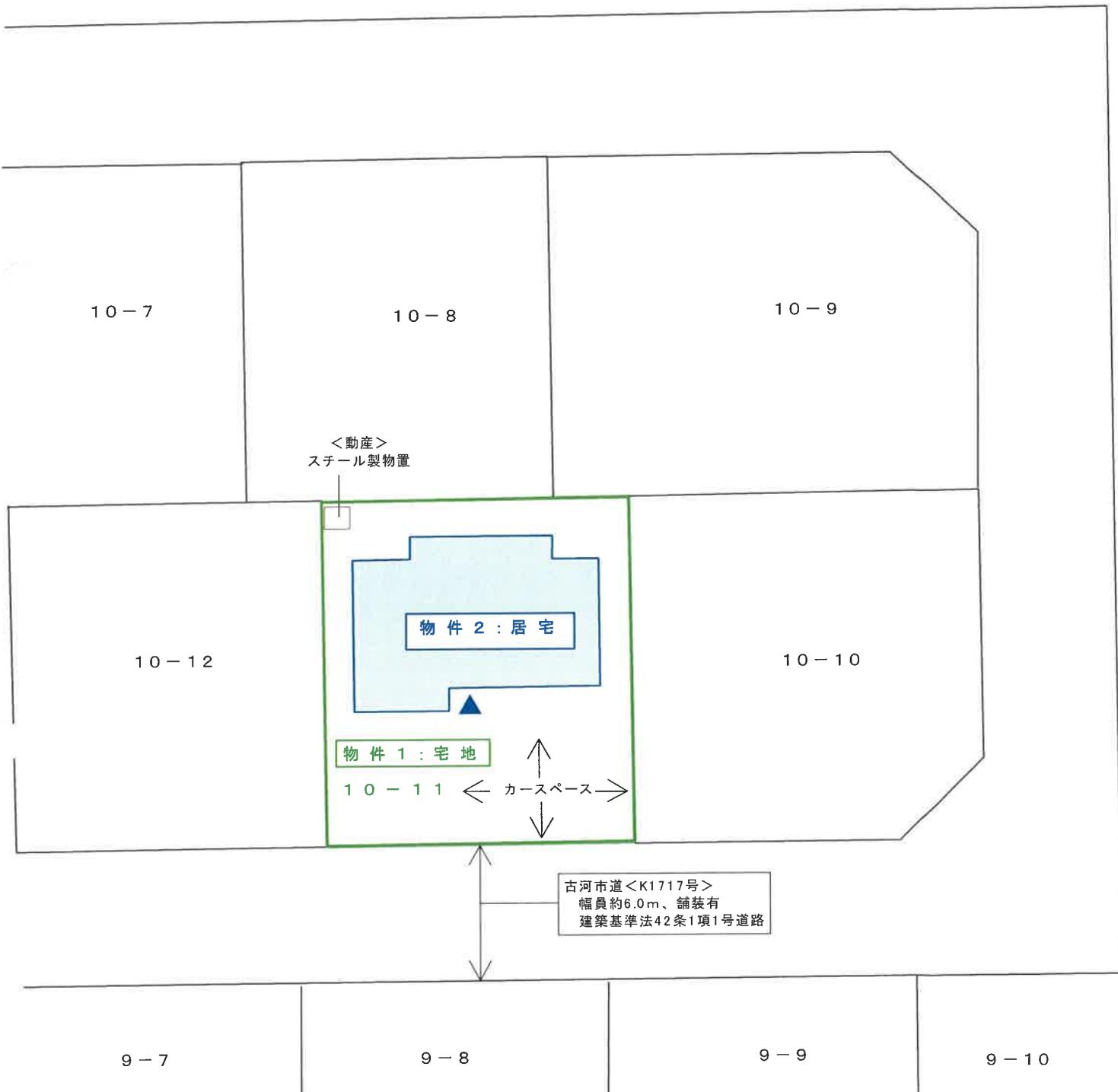


土地建物位置関係図

令和6年(ヶ)第46号



縮尺 1/250



※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

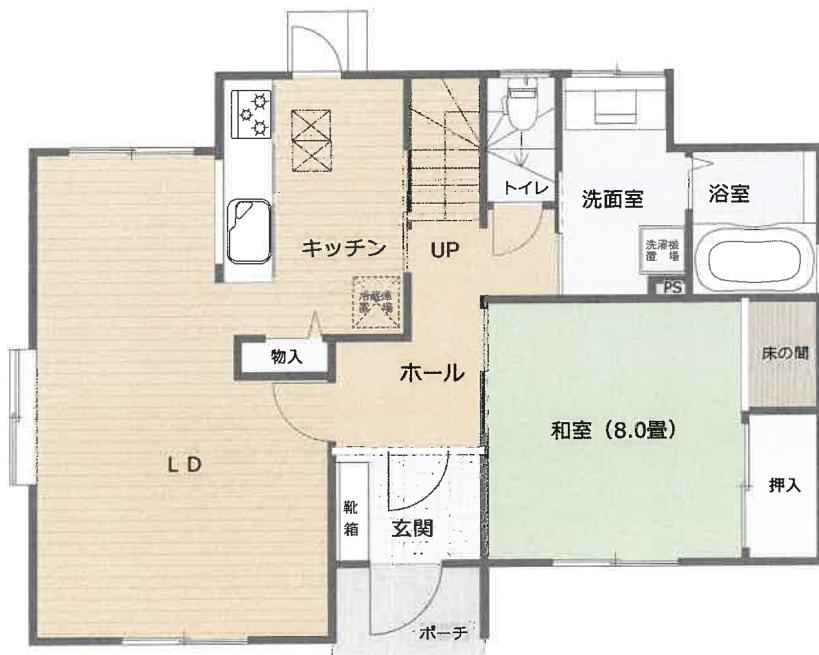
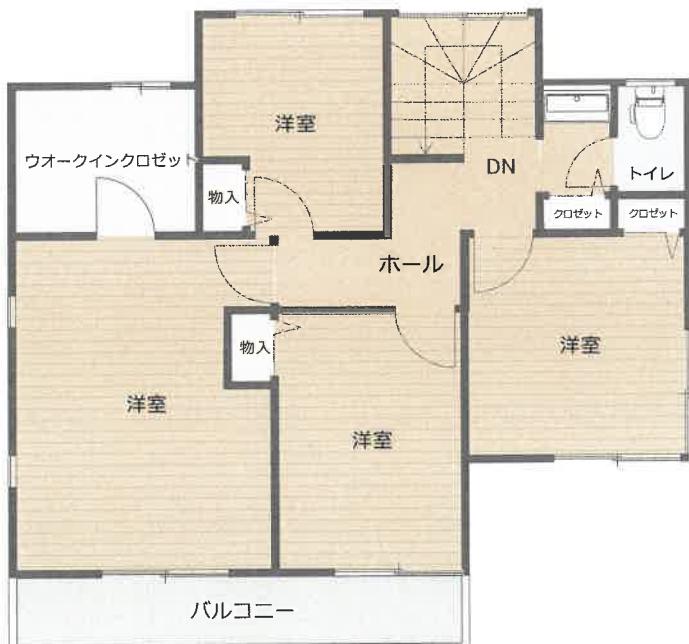
建物間取図 (略図)

軽量鉄骨造瓦葺2階建

令和7年(ヶ)第13号

1階 68.83m^2 (登記に同じ)

縮尺1/100

2階 59.49m^2 (登記に同じ)

※図面と現況が異なる場合は 現況が優先となります。